

「ホワイト物流」推進運動

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
センコー株式会社	代表取締役社長	福田泰久	大阪府	運輸業	http://www.senko.co.jp/jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2019年11月27日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合、契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	・取引先事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A ③	パレット等の活用	・パレット、カゴ台車、折りたたみコンテナ、通い箱等の活用を積極的に推進し、総荷役時間を削減します。
3	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	・環境負荷の軽減やドライバーの労働環境改善に資するため、モーダルシフトを提案・推進し、フェリー・RORO船や鉄道利用への転換を行います。
4	A ⑰	物流システムや資機材の標準化	・取引先事業者から、データ・システムの仕様やパレットの規格等の標準化について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
5	B ①	運送契約の書面化の推進	・得意先、物流業者との契約書の書面化を、引き続き推進します。
6	C ②	働き方改革等に取り組む物流事業者の積極的活用	・働き方改革やホワイト経営(運転者職場環境良好度認証制度)、輸送の安全性の向上(Gマーク取得)等に取り組む物流事業者を積極的に活用します。
7	D ①	荷役作業時の安全対策	・荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、安全な作業手順の明示、安全通路の確保、足場の設置等の対策を講じるとともに、事故が発生した場合の損害賠償責任の明確化を図ります。
8	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	・台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際、運転者の安全を確保するため運行の中止・中断等が必要と判断した場合は、それについて、元請企業として適切に行動します。
9	F ①	中継輸送化(ドッキング輸送体制整備)の推進	・長時間拘束に繋がる長距離輸送については「中継地点を設置し、運転時間を削減する輸送方法」に切り替え、ドライバーの長時間拘束を解消し、日帰り運行化を推進します。
10	F ②	ダイバーシティ推進	・ニーズに応じた短時間勤務や保育所の併設、新規設備のバリアフリー化の推進、多国籍言語の設備表示、指示・マニュアル等の整備を推進し、女性・高齢者・外国人など多様な方々が働きやすい環境・職場を創ります。

PR欄

当社は、全国ネットの自動車輸送を核に、鉄道利用運送、海上運送、倉庫、工場内物流、国際物流等、幅広く展開しています。保管、配送、流通加工、情報処理等の複合機能を持った物流センターでの総合サービスや、物流合理化・効率化につながる最適システムの設計、オペレーション運営など、最新の情報技術を駆使したロジスティクスシステムでお客様のSCM構築をサポートしています。